



第42回風景デザインサロン

「GROUNDSCAPE－東日本・熊本」

東日本大震災から5年が経った復興への道のりを振り返り、今年4月に起こった熊本地震のこれからの5年を考えます。

宮城県を中心に、石巻市、女川町などの復興計画、岩手・宮城各地の防潮堤・水門のデザインや陸前高田の復興記念公園などに実務的に関わられている東北大学の平野勝也准教授をお招きし、復興の「今」と熊本の「今後」を参加者のみなさまと議論する場にしたいと思います。また、震災から5年を経て薄れゆく現場のリアルな状況をテレビや新聞では触れることが無い視点からドキュメンタリー映像としてまとめた『GROUNDSCAPE』も上映します。

平成28年9月17日(土) 16:00～19:00(15:30受付開始)

会場:熊本大学工学部 まちなか工房(熊本市中央区南坪井町1-5サンコスメディオビル2F)

参加費:無料 定員50名(要申込、先着順)

※会員登録をご希望の方は、事務局までお問い合わせください。当日の会員登録も可能です

16:00 開会・趣旨説明－星野裕司 | 熊本大学准教授

16:10 『GROUNDSCAPE』上映

17:30 「東日本大震災からの復興の今」－平野勝也 | 東北大学准教授

18:10 ディスカッション

19:00 閉会 サロン終了後、会場周辺で懇親会を予定しています

お申し込み:お名前、ご所属または勤務先、ご連絡先(お電話番号、E-mail)、風景デザイン研究会の会員/非会員、
懇親会ご参加の有無をご記入の上、E-mailにて9月9日(金)までにお申し込みください

お申し込み先:masuyama@kumamoto-u.ac.jp(増山)

平野勝也 | 景観研究者 東北大学災害科学国際研究所准教授

1968年生まれ。東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了後、建設省(現国土交通省)に入省。1995年東北大学工学部土木工学科助手、講師を経て2012年より現職。

『GROUNDSCAPE』

監督・撮影・編集 岩本健太 | 音楽 ENA | 製作 GSPAPER | 2016年 | 66分
3.11以降、被災地の復興に関わる土木、建築、都市などの専門家の本音と現地の風景(2015年秋)で構成されており、被災地の復興だけに留まらず、日本の社会の抱える現実と矛盾について考える内容となっています。

主催:風景デザイン研究会

共催:熊本大学工学部 まちなか工房 協力:NPO GSデザイン会議

お問い合わせ先:風景デザイン研究会事務局 石橋 TEL:092-871-6631(内線6484)



風景デザイン研究会
－絶え間ない実践のなかで美しい風景を創る－
www.fukei-design.jp